

教会よ、甦れ

ヨハネの黙示録三章一〜6節

あなたが生きているとは名ばかりで、実は死んでいる。目を覚ませ。死に瀕している残りの生活を建て直せ。(1、2)

サルデイスの教会に対しては、「あなたが生きているとは名ばかりで、実は死んでいる」と非常に厳しい言葉が語られます。洗礼は受けたものの、名ばかりの信仰者が集まっていたのです。戦いもなく優柔不断、自分たちの交わりを楽しむ社交場のような教会。主は彼らにはつきりと、「あなたは死んでいる」と事実を告げられます。それは彼らを切り捨てるためではありません。そこから立ち上がらせるためです。「目を覚ませ」とは、「悔い改めよ」(3)ということであり、死んでいる者たちに、「甦れ!」ということなのです。キリストによる命に生きよ、と。この厳しい言葉に内心ドキツとしない人はいないのではないでしょうか。自分の中に、同じような姿があることを知っているからです。それでも主は、そのような私たちを捨てることなく、「甦れ」と今日も招いてくださいます。